

第7回日韓学術交流研究大会

日本社会教育学会と韓国平生教育学会が2010年秋に締結した「学術交流協定」にもとづき、両学会の学術交流をさらに発展させる取り組みとして、「学術交流研究大会」を毎年、日韓交互に開催することとなりました。今年度は韓国・済州道で第7回研究大会を開催されます。

多数のご参加をお待ちしています。

- 日程：2015年10月17日(土)～10月18日(日)
- 会場：済州大学(韓国)
- テーマ：「**地域づくりと社会教育**」 **韓国語・日本語の通訳があります

【第1日】10月17日(土) (9:00～18:10)：主題発表

<日本側報告>

- 松田武雄(名古屋大学) 「社会教育と福祉と地域づくり：日本の事例とスウェーデンの Socialpedagogikを中心に」
 小栗有子(鹿児島大学) 「内発的発展と地域づくりの担い手」
 牧野篤(東京大学) 「『社会』をつくる『学習』：少子高齢人口減少大衆消費社会における生涯学習」

<韓国側報告>

- オ・ヒョクジン(東義大学) 「学習共同体の活性化のための地域平生教育の課題」
 ミン・ムンシク(光州南区マウル共同体協力センター) 「平生学習とマウル共同体の連携：光州南区「マウルアルトリ運動」事例を中心に」
 李・ビョンジュン(釜山大学) 「平生教育マウルづくりを通して空間を学ぶ」
 ※ 終了後、18:30～20:30 懇親会

【第2日】10月18日(日) (9:00～13:00)：自由発表

<日本側若手報告>

- 渡邊祐子(東北大学大学院) 「地域資源を活用した市民参加型美術館教育の実践と可能性」
 宋美蘭、阿知良洋平((北海道大学専門研究員)、吉岡亜希子(北海学園大学非常勤)) 「日本のフリースクールにおける教師・親・地域の共同・協同－北海道の事例に着目して」
 チェ・ミンギョ(東北大学大学院)、高橋満(東北大学) 「高齢者の自主活動と地域づくり」
 藤田美佳(奈良教育大学) 「東日本大震災をきっかけとした防災と外国人の地域参加－浜松、気仙沼、秋田の取り組み」

<韓国側若手報告>

- イ・ギョソン(平生教育実践協議会) 「マウルづくりと平生教育：多文化ワンルーム団地事例を中心に」
 李・ゼジュン・李・ウンジョン・朴・ミンホ(ソウル大学大学院) 「経済活動人口の平生学習参加へ影響を与える要因に関する研究：PIAAC 2013韓国資料を中心に」
 朴・ミンヒ(順天堂大学大学院) 「仕事と生活との葛藤を媒介とした職務満足と生活満足：大企業と中少企業との比較」

【第2日】10月18日(日) (14:30～18:30)

エクスカーション及び日韓会員間情報交換及び交流会

【第3日】10月19日(月) (10:00～17:00)

エクスカーション

<問い合わせ>

国際交流担当理事・李正連 (メールアドレス: jssace_intl@yahoo.co.jp)